

コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

発行所 加西市立総合教育センター

URL <http://kasai-core.net>

加西市北条町古坂 1173-14

TEL 0790-42-3723

★今月の紙面★

- ① ネット見守り隊・生活安全部長表彰
- ② 北播磨青少年本部長表彰
- ③ センター図書コーナーのご案内
おすすめの絵本紹介
- ④ 教育相談窓口
- ⑤ 女性協力員の声

先進的な取組が評価される

「加西市ネット見守り隊」に県警本部より感謝状

「加西市ネット見守り隊」に、3月18日(火)、兵庫県警察本部生活安全部長より、県下に例を見ない先進的な取組だと評価され、その功績に対し感謝状が授与されました。

「加西市ネット見守り隊」は、平成23年2月に発足以来、子どもたちがインターネット等によるトラブルや被害にあっていけないように、関係機関・団体が協力し、研修会活動や様々な啓発活動、そして

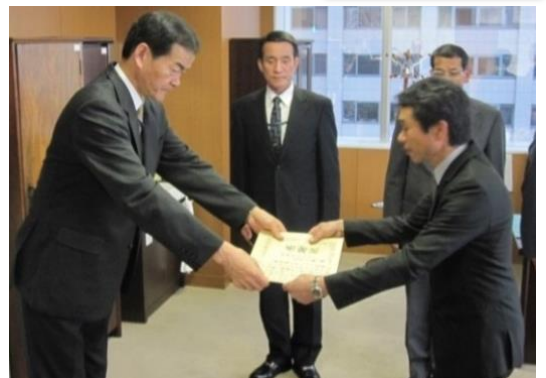
監視行動を組織的に行ってきました。

研修会活動では、市内小中特別支援学校と高等学校で、研修会を行ってきました。また、昨年の「安全・安心のまちづくり市民大会」をはじめ、毎年「加西市ネット見守り隊」合同研修会を開催するなど、子どもたちだけでなく、市民を対象とした研修会も多く開催しています。

啓発活動では、市内の小中学生を対象に、ポスターや標語を募集し、作品展を開催したり、その優秀作品を掲載した「健全育成カレンダー」を作成して配布したりして、意識の高揚が図れるように取り組んできました。さらに、「サイバーパトロール中」と表記したのぼりを市内100ヶ所以上に掲げ、悪意を持つ者に対して「警告」を行っていま



記念品の盾と感謝状



部長から感謝状を受ける小谷会長

監視活動では、青少年補導委員連絡協議会のメンバーが中心となり、SNS(ソーシャル・

北播磨青少年本部長の賞 2名が受賞

平成25年度北播磨青少年本部長表彰に、加西市から丸井宏文さん、高橋雄紀さんの2名が選ばれ、3月2日(日)に加東市の滝野図書館において表彰されました。

丸井さんは、青少年補導委員に委嘱されて以来11年間、青少年のたまり場となりやすい場所への積極的な巡回補導活動など、青少年の非行防止、健全育成のために献身的に取り組まれたことが評価されての受賞となりました。



表彰を受ける丸井宏文さん

また、高橋さんは、42年間にわたり柔道を通じて、青少年の心身の鍛錬と技術力向上をめざして指導を続けてこられたことが評価され、受賞されました。

授与式では、西郷(にしがき)生活安全部長はじめ4名の県警幹部の立ち会いのもと、部長より代表の小谷青少年補導委員連絡協議会会長に感謝状が手渡されました。

このような活動は、県下でも例を見ない先進的な取り組みで、今後はモデル地域として他市町へ発信してもらいたいという意味もあり授与されました。

加えて、ネットの書き込み等に関する相談を当センター(42・3730)で受けています。

ネットワーキング・サービス)などに、子どもたちが個人情報等を書き込んでいないかなどを監視しています。

センター図書コーナーのご案内

当センターでは、教育関係の図書や雑誌、視聴覚資料等の整備をすすめ、教職員のみならず市民の皆様にも貸し出しを行っています。

現在は、学校や学級経営に関する図書や雑誌、生徒指導や特別支援教育、授業づくりに関する図書や雑誌、そして、子育てに関する図書や絵本など、約3,500点があります。市民の皆様も、ぜひご利用ください。

図書や雑誌については、当センターのホームページ（<http://kasai-core.net/>）にそのリストを掲載していますので、ご利用ください。

なお、図書等の閲覧や貸し出



図書コーナー

しは、センターが開館している月曜から土曜日の午前8時30分から午後5時（月曜日と金曜日は午後8時30分）まで可能です。

【教育相談窓口】

TEL0790-42-3730

○電話相談（予約不要）

日時：平日

9:00～17:00

○面接相談（要予約）

日時：毎週木曜日

9:00～17:00

○夜間面接相談（要予約）

日時：毎週月曜日

18:30～20:30

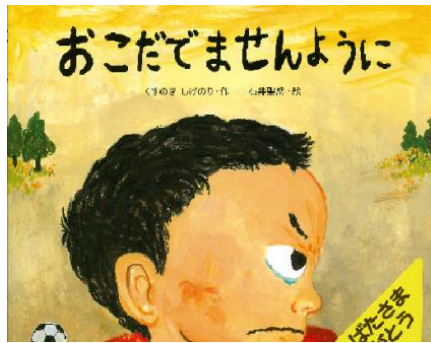
おすすめの絵本紹介 「おこだでませんように」

「おこだでませんように」

（くすのき しげのり・作
石井聖岳・絵）

ぼくは いつも おこられる。
いえでも がっこうでも・・・。
きょうも おこられたし。
きょうも おこられてる。
きつと あしたもおこられるやろ・・・。
ぼくは どないしたら おこられへんのやろ。
ぼくは どないしたら ほめてもらえるのやろ。
ぼくは・・・「わるいこ」なんやろか・・・。

この絵本の主人公のように、子どもたちの中には、自分では努力しているつもりなのに人か



ら理解してもらえないという辛い思い。そして、その時々揺れ動く不安定な心があります。私たち大人が、いかにとらわれない素直な眼差しをもち、子どもの祈るような思いを汲みとるか。私たち大人の「気づきの大切さ」を考えさせてくれる絵本です。

女性協力員の声

当センター女性協力員（関係団体から推薦された10名の女性補導委員）には、女性の立場から、青少年の非行防止や健全育成活動にご尽力いただいています。

今年度も、のべ250回を超える活動を行っていただきましたので、その活動報告の一部をご紹介します。

○ 台風の影響で河川の様子が心配になり、見守りに立ち寄りしました。「見守り隊」の男性が子ども達に話しかけ、見守ってくださいっていました。子ども達の「ありがとございます。」と元気な声が聞こえました。

○ ねひめホールは熱心に自主学習している中学生でいっぱいでした。3階はとても静かでした。

○ 加西サイサイ祭りの巡回補導の報告。あいにくの天候でしたが、人出は多く若者がたくさんいました。マナー等についてはよいとはいいたいがたいですが、問題行動は見受けられませんでした。しかしながらこの度の祭りでありあまりの酷さに驚いたのは、ゴミのポイ捨てです。構わず、大小のゴミが捨てられています。

た。今後の課題だと思いました。

○ 北条高校女子が自転車を押して歩道を通行していました。すれちがう時に彼女達から挨拶をしてくれました。気持ちよかったです。

○ 量販店のゲームコーナー巡回補導の報告。小さな子どもが（幼稚園ぐらい）一人でゲームをしていたので、声をかけましたが高校生のお兄さんと一緒にした。高校生のお兄さんは保護者になるのでしょうか。

○ 3学期の始業式。今年初めての登校でどの子どももたくさん荷物を持っていました。寒いためか、手をポケットに入れていた子どもも多々見られましたが、おはようの声は大きく元気でした。



量販店での巡回補導活動の様子

女性協力員の皆様には、地域の子どもの健全育成にご尽力をいただいていますことに感謝申し上げます。